

大国小学校多忙化改善の取り組みについて

- 1 目的 教員が、子ども一人一人と向き合う時間を確保することにより、その責務を果たし、教育の質を高める。



2 内容

① 会議等の効率化

- ・会議の内容の精選と効率化を図ることで、勤務時間内での会議終了を目指す。

② 学校行事の負担軽減

- ・学校行事の精選と内容の見直しにより、職員や児童の負担を軽減し、児童と向き合う時間を確保する。

③ 校内組織の見直し

- ・校内組織の見直しにより、業務の平準化とともに効率化を図り、業務内容を精選する。

④ 業務の効率化

- ・業務内容の見直しと効率化に努めながら、協働して業務に取り組む。

⑤ 地域人材の活用

- ・地域・家庭・学校の連携・協働により、地域とともにある学校づくりの推進を図る。

⑥ オープンスペースの有効活用

- ・オープンスペースを有効活用しながら、子どもたちの学習活動の効率化と活性化を図る。

⑦ 生徒指導

- ・生徒指導上の諸問題について、管理職も含めて情報共有する中で、全員が同じ歩調で問題解決にあたる。

